

平成 26 年 12 月 1 日

関係各位

省エネルギー幹事委員会

今冬の節電について

今般、文部科学省より「2014 年度冬季の電力需給対策について（平成 26 年 10 月 31 日付）」とする通知があり、2014 年 12 月 1 日（月）～2015 年 3 月 31 日（火）の平日（ただし、12 月 29 日（月）から 12 月 31 日（水）及び 1 月 2 日（金）を除く。）の 9 時～21 時において、平成 22 年度比約 4.8% を目安に一般的な節電に取り組むよう通知がありました。本法人では、昨年度の状況を鑑みて、以下の方針に従い、別表に示す対応をとることにいたしました。

記

- ① 節電目標は使用最大電力を平成 22 年度比 5% 削減とすること
- ② 本部キャンパスについては、大学と附属病院を分けずに節電目標を立てること
 - ・附属病院については、事務部門と間接部門（スタッフの事務スペースなど直接診療に関わらない部分）においてできる限りの節電に取り組むこと
- ③ 無理な節電により体調を崩したり事故を起こしたりしないように十分に注意すること
- ④ 附属病院においては、万が一の停電に備えて、生命維持装置の電源コンセントが非常用電源コンセントに差し込まれていることを確認すること

皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

お問い合わせ先：総務課 内線 2616

以上

* 省エネルギー推進委員会のホームページをリニューアルいたしました。

建物区分毎のエネルギー使用量を掲載していますので、是非ご覧ください。

省エネルギー推進委員会 HP : <http://www.osaka-med.ac.jp/others/team-6/index.html>

個別エネルギーの使用量 : <http://www.osaka-med.ac.jp/others/team-6/individual.html>

今冬の節電に関する目標と項目

キャンパス	部署／建物	節電目標	節電項目	削減電力
本部キャンパス	大学	228kW以上 (附属病院においては診療に差し支えのない範囲で節電を行う)	1. 総合研究棟 ①空調用屋上チラーを新機種に入れ替え ②エレベーター（各階停車用）1台の終日停止 ③各室内のエアコン温度設定 20℃厳守	100kW 15kW 約10kW
			2. 新講義実習棟 ①エレベーター（小）の土日祝、冬期休暇及び平日夜間 17時～8時30分の停止 ②5～7階、各室内のエアコン温度設定 20℃厳守	8.3kW 約2.2kW
			3. 本館・図書館棟 ①1階エントランスホール空調機の常時停止 ②2階、図書館の空調機2台運転を1台運転に変更 ③3階、図書館の空調機2台運転を1台運転に変更 ④4階展示ホール空調機の常時停止	約2.2kW 約4.45kW 約5.2kW 約7.7kW
	附属病院	1号館 2. 各部署での節電 例)・診察が終了した部屋からパソコン、プリンター、部屋の照明を消していく。 ・エレベーターはできるだけ使用せず階段を利用する。 ・電子レンジや電気ポット等を使用しない時はコンセントを抜いておく。 ・消灯後はパソコンを電源オフにする。 ・シュレッダーは使用時のみ電源オンにする。	4. その他 ①照明関係 現在、省エネで実施している消灯を継続 ②自販機 稼働率の悪い自販機の停止	約6kW 約1kW/台
			1. 1号館 ①4階女子ロッカ室のエアコンを9時～17時の運転停止 ②4階職員休憩室のエアコンを3台のうち1台停止 ③5階男子ロッカ室のエアコンを9時～17時の運転停止	約13.5kW 約2kW 約32kW
			3. 省エネで実施している消灯を継続	約3kW
北キャンパス さわらぎキャンパス 高槻中学校 高等学校	共同利用会館	3kW以上	各室内のエアコン温度設定 20℃厳守、照明消灯、エアコンの運転停止等 例)・パソコンを省エネモードに設定する。 ・エアコン 20℃設定を徹底する。 ・不在不使用時の照明・エアコン・OA機器の消灯・停止を徹底する。	
	看護学部	10kW以上		
	体育館	3kW以上		
		13kW以上		

※参考：エアコン1台を停止した場合、約1kwの削減となります。